



新しい賑わいがあふれるまち

1 生まれ変わる津駅周辺 新たな魅力の創出

津駅周辺では、地域の皆さんの意見を取り入れながら、地域住民、国、県と協働して再整備に取り組むとともに、交通拠点の機能強化のため、バスターミナル整備に向けた検討を行うなど、津市の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくりを進めています。



津駅東口



津駅東口通りで行われた社会実験の様子

2 大門・丸之内未来ビジョン 人が行き交うまちづくり

津市の中心市街地である大門・丸之内地区では、官民の関係者で組織するエリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」が2023年に創設されました。20年先を見据え策定された未来ビジョンに基づき、道路空間や公園空間の活用、効果的な情報発信など、関係者の連携による新たな賑わいの創出などにつながるまちづくりの取り組みが進められています。

市では、エリアプラットフォームにおける官民連携の取り組みに加え、土地の集約・再編による「エリア価値の高いまち」の実現に向け、中長期的な視点での取り組みを進めています。



道路空間活用実験「ふらっと大門・丸之内」

津のきらり まちづくり人

MACHIDUKURI-BITO

大門・丸之内
未来のまちづくり会長
辻正敏さん



大門・丸之内地区の新たなまちづくりに向け、エリアプラットフォーム「大門・丸之内未来のまちづくり」を立ち上げました。中心市街地としてのこのまちのポテンシャルを生かすため、従来の枠にとらわれないさまざまな取り組みを進めています。

大門・丸之内地区に行けば、何かやっている、誰かがいる、ふらっと気軽に楽しめる。そんなまちづくりを目指しています。



エリアプラットフォームによる社会実験の様子(丸之内)

3 地域の再生と活性化を 副都市核のまちづくり

津市の副都市核である久居駅周辺地区では、住みやすく活気のあるまちづくりを進めており、公共自転車等駐車場や、災害時に一時避難所となる防災広場などを整備しました。

また、文化芸術の創造拠点として新たに整備した久居アルスプラザは、イベントやコンサートなどの催し物で賑わい、文化芸術による地域の再生と活性化を図っています。



久居駅東口広場



久居駅東口公共自転車等駐車場



久居駅東口防災広場



久居アルスプラザ

4 企業誘致・支援のワンストップ窓口 津市ビジネスサポートセンター

企業誘致や経営支援、創業支援をワンストップで総合的に行う津市ビジネスサポートセンターでは、販路拡大・人材育成などの経営支援、創業支援のための相談ルームや交流スペース、セミナールームなどを備えています。また、企業立地の受け皿となる工業用地の確保にも取り組んでいます。



津市ビジネスサポートセンターがある「あのかつば」

創業支援の流れ



創業体験談を交えた
和やかな交流会
ビジネスカフェ



商品やサービスの
発表・トライアルの場
ミナツドエ



夢を実現させた創業者
令和4年度73人!

創業が実現

5 楽しい!おいしい! 人が集まる魅力を創出

1952(昭和27)年、全国で初めて認可を受けた歴史あるボートレース津では、迫力あるレースの他にも多彩なイベントを開催。さらに魅力あるボートレース場を目指しています。

また、津の食品や農林水産物、工芸品などが一堂に集まる津市物産まつりや、市内の和洋菓子店が自慢のお菓子を販売するスイーツフェスタ、ステージイベントや物産販売で賑わう高虎楽座などの催しに、市内外から多くの人々が訪れます。



スイーツフェスタ



高虎楽座



迫力あるレース展開



週末にはイベントの開催も



ボートレース津